

保健だより 10月

2020.10.
茨田高校保健室
Vol.4

文化祭の準備は順調に進んでいますか？本番も近づいてきています。今年の文化祭は、例年と違いますがみんなが楽しめる文化祭にしましょう！！

知っていますか？ カラーコンタクトレンズの害

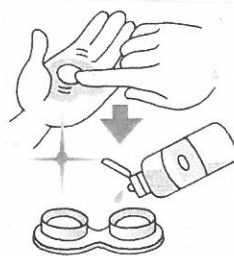
おしゃれ用のカラーコンタクトレンズは、視力矯正用のコンタクトレンズと同じようにきちんと使わなければ視力の低下や目の病気を引き起こす可能性があります。

最近では薬局でも気軽に手に入るようになりましたが、今でも購入したものが質の悪いレンズであったり、間違った装用の仕方で行くトラブルがたくさんあります。目に異常が起きているのに放置していると、将来的に目が見えなくなったり様々な病気にかかる恐れもあるので、必ず病院を受診して購入し、定期的な検査を受けるようにしましょう。

カラーコンタクトレンズで視力障害を起こしやすい理由

ケア不足

コンタクトレンズの正しい使い方を知らずに使い、ケア不足によるレンズ汚染が眼障害を引き起こす。



目に傷がつきやすい

表面の凹凸カーブが、目に合っていないものを使用し、目を傷つけてしまうことが多くある。

異常を感じたらすぐに眼科へ

異常を放置していると視力障害が起こり、失明につながる恐れもあるため、すぐに眼科を受診しましょう。



購入前には眼科を受診

きちんと病院で、コンタクトレンズが装用可能か、どのようなレンズが目にあうのか見てもらいましょう。



カラーコンタクトレンズの間違った使用で起こる病気

◆急性角膜上皮浮腫

レンズをつけたまま寝てしまったりすることによって、角膜が低酸素状態となり角膜上皮がむくんだ状態。

◆巨大乳頭結膜炎

主にコンタクトレンズの汚れが原因で、上まぶたの裏側（結膜）にブツブツができてしまうアレルギー症状。目のかゆみ、目やに、レンズが上の方にすれやすくなるなどの症状が出る。

◆角膜潰瘍

レンズのケアが悪く細菌が繁殖したカラーコンタクトレンズを使用していたことで、角膜の感染症が悪化し、黒目が白く濁ってしまう。目の痛みや充血、視力の低下がおり、最悪の場合失明につながる。



正しい使い方をして、大切な目を守ろう！！



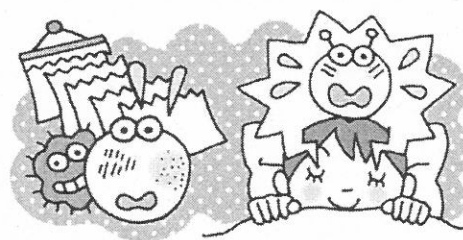
使用期限は必ず守る



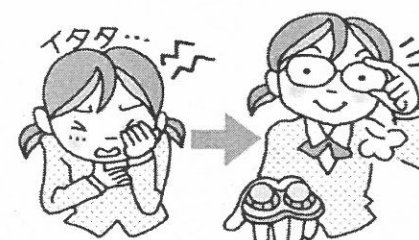
貸し借りはしない



つける前には必ず手を洗う



つけたまま寝ない



違和感があればレンズを外す

カラーコンタクトレンズも医療機器です。

取り扱いには注意し、正しい使い方をしましょう。

正しく使えないのであればつけない！！

定期的に眼科を受診し、目の状態をチェックしましょう。

メガネ・コンタクトレンズをつくるとき
まずは眼科へ行きましょう

